

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

香川県高松市 高松市立南部駐車場

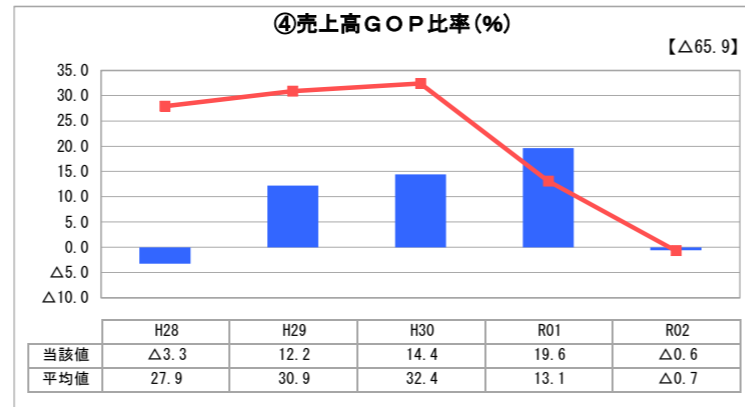
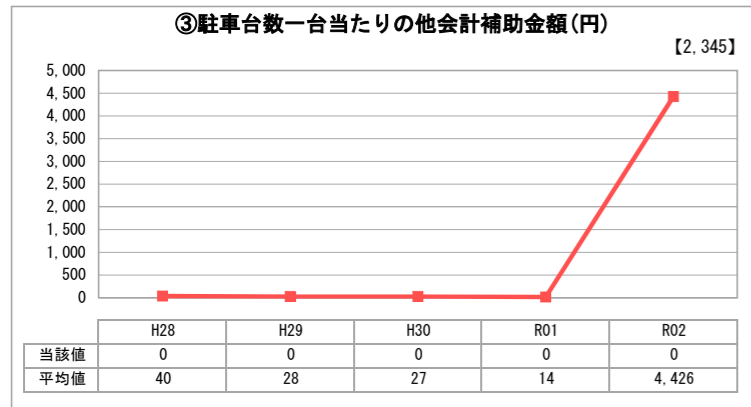
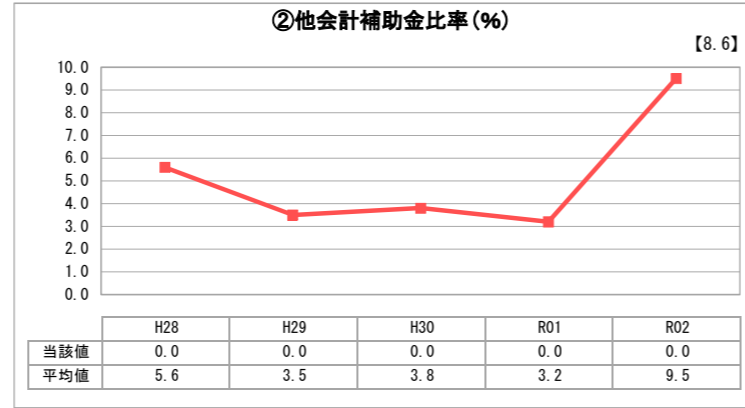
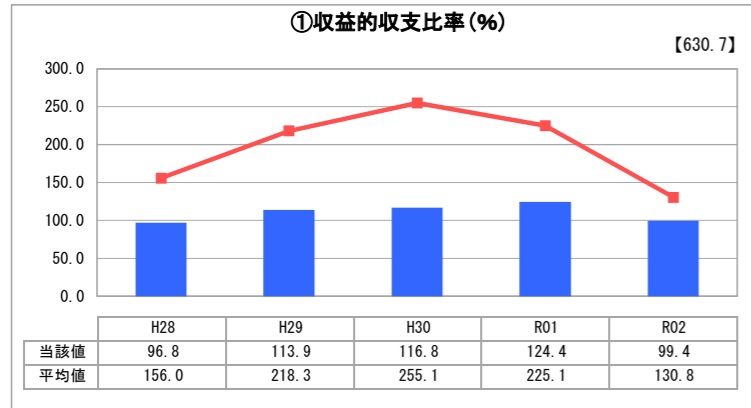
| 業務名         | 業種名      | 事業名 | 類似施設区分      | 管理者の情報 |
|-------------|----------|-----|-------------|--------|
| 法非適用        | 駐車場整備事業  | -   | A 1 B 1     | 非設置    |
| 自己資本構成比率(%) | 種類       | 構造  | 建設後の経過年数(年) |        |
| 該当数値なし      | 附置義務駐車施設 | 立体式 | 33          |        |

| 立地      | 周辺駐車場の需給実態調査   | 駐車場使用面積(㎡) |
|---------|----------------|------------|
| 商業施設    | 有              | 8,846      |
| 収容台数(台) | 一時間当たりの基本料金(円) | 指定管理者制度の導入 |
| 408     | 300            | 代行制        |

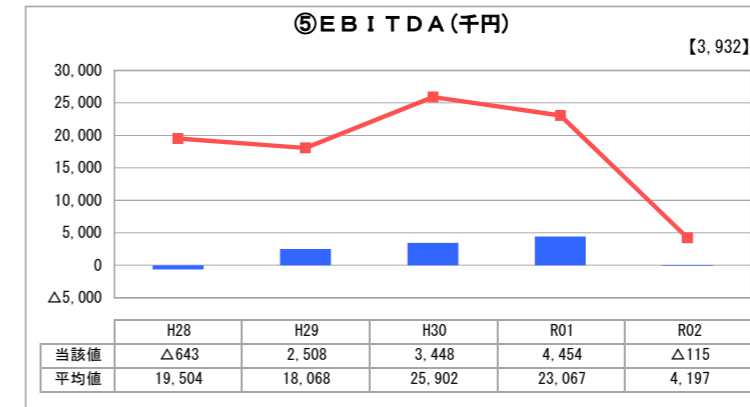
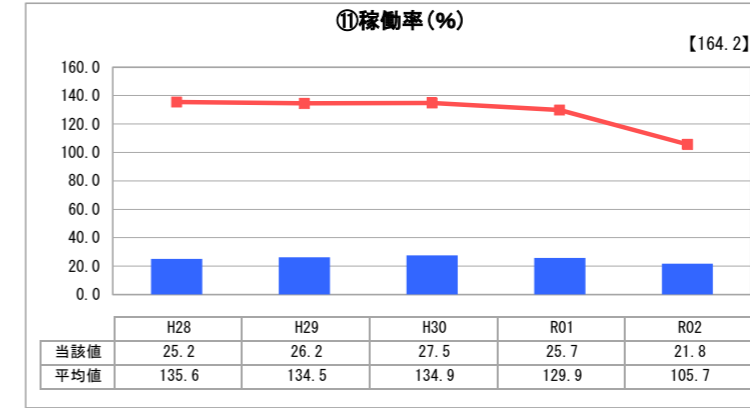
**グラフ凡例**

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

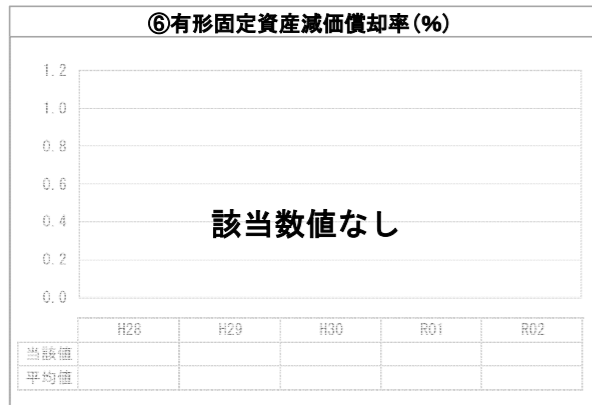
## 1. 収益等の状況



## 3. 利用の状況



## 2. 資産等の状況

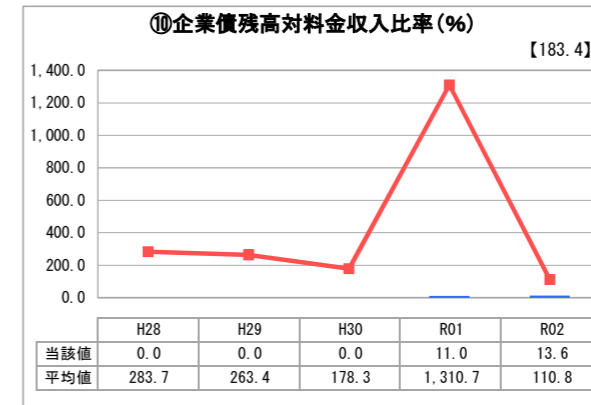
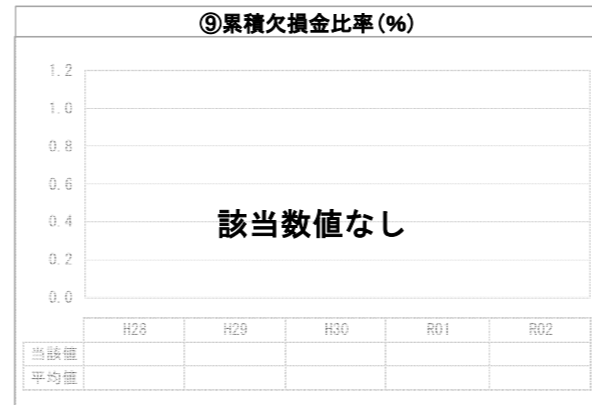


**⑭敷地の地価(千円)**

151

**⑮設備投資見込額(千円)**

84,866



## 分析欄

**1. 収益等の状況について**  
 収益的収支比率については、ここ数年は類似施設平均値を大きく下回っていたものの100%を超えていたが、令和2年度については、100%を下回った。また、売上高GOP比率及びEBITDAについても低調な数字となっている。これらは、新型コロナウイルス感染症が影響しているとみられるが、費用削減に取り組み、安定的な経営状態を目指す必要がある。

**2. 資産等の状況について**  
 本施設は、中央商店街のうち、南端にあたる田町商店街に隣接した地上5階建ての立体駐車場であり、敷地の地価は、市内においては上位に位置する。供用開始から約30年が経過しており、施設の老朽化が進む中、消防法等の義務付けにより設置している防火シャッター等の更新を始め、多額の設備投資見込額が発生することから、設備更新等について、今後、計画的に修繕を実施していく必要がある。

**3. 利用の状況について**  
 商店街に隣接する駐車場として、利用が少ないながらも、商店街振興組合をはじめとして、施設を必要とする方がおり、立体駐車場として狭く設計された車室の再配置や、民業を圧迫しない定期利用料金の設定等、利用促進策を講じる必要がある。

**全体総括**  
 本駐車場は、付近に大規模な駐車場がない中で、中心市街地南部の幹線道路に面した立地条件からも、中心市街地への自動車の流入抑制に貢献しており、都市施設としての必要性は非常に高い。しかしながら、今後必要となる多額の設備投資を計画的に行っていくため、平成27年に策定した「高松市立駐車場中期経営計画」（平成27年度～令和6年度）に基づき、安心安全な施設の維持、経営の効率化、収支の健全化を図ってまいりたい。